

03

日進市子ども向けホームページの制作

日進市との連携活動の報告

Production of the Website for children
of Nisshin City

Report on the Collaborative Activity with Nisshin City

映像メディア学科・講師
Department of Visual Media・Lecturer

草野 圭一 Keiichi KUSANO

映像メディア学科・学生
Department of Visual Media・Students

柿田 真美 Mami KAKIDA

後藤 紀郁 Kifumi GOTO

高橋 里菜 Rina TAKAHASHI

増田 優太 Yuta MASUDA

荒木 千尋 Chihiro ARAKI

加藤 世理奈 Serina KATO

金光 南奈 Nana KANEMITSU

はじめに

大学における地域連携活動が盛んに進められている。その役割は大学が所有する資産の活用による地域貢献、地域活性がある。何を目的に、だれとどのように連携し、なぜ活動を行なうのか。連携活動を実施する際、常々意識していることである。

本稿は日進市と本学映像メディア学科の学生による連携活動として、日進市子ども向けホームページの制作を行なってきた、その活動を報告する。

1 概要

1.1 活動の経過

2015年10月末に日進市秘書広報課より、日進市の子ども向けホームページを制作したいとの依頼があった。2016年6月施行の公職選挙法等の改正に伴い選挙権が18歳からになることを受け、子どもたちへ選挙について、また市役所や市議会、日進市のこともっと知ってもらおうという背景がある。本学は日進市と連携協力協定を締結しており、地域の連携活動として学生の豊かな発想と若い感性を生かしたいとのことで、本学との連携活動に至った。当時1年生だった柿田真美、後藤紀郁、高橋里菜、増田優太の4名をメンバーに制作を開始した。

制作内容は、ホームページに使用するイラストとページの構成、レイアウトである。対象の小学生中高学年に向け、掲載する内容をどのように表現するとわかりやすいか、方向性を検討した。そこで、キャラクターをつくり、会話のようにページを案内していく見せ方が子どもたちにとって興味を引くのではと考えた。増田がキャラクターをデザインし、柿田はトップページのメインイラスト、後藤は各ページのアイコン、高橋はページレイアウトを主に担当し、各ページを全員で割り振ってアイデアを練って作業を進めた。2016年5月に一通り案は出来上がったが、双方の事情もありここで間が空いた。再び2017年4月から新たに1学年後輩の荒木千尋、加藤世理奈、金光南奈の3名をメンバーに加え、実質的な作業は先輩から後輩へとバトンタッチされた。日進市役所での秘書広報課の方々と打ち合わせを繰り返し、名所・史跡の現地取材と撮影、市の仕事、市議会のしくみ、選挙について改めて勉強もしながらページ構成を詰めていった。小学生が読みやすい文体、漢字とふりがなの使い分け、難しい漢字を使わないわかりやすい言い回しなど、言葉一つ取っても小学生へいかにして伝えるかを意識し作業を進めた。2017年9月にほぼ完成し、各ページを市の関連部署にて内容の確認を行ない、2018年1月に完成データを提出した。その後業者によりウェブサイトが構築され、2月に公開となる。

1.2 内容

制作したホームページのページ構成は、日進市の概要を紹介する「にっしん市ってどんなまちなの?」、日進市の名所史跡を紹介する「にっしん市にはこんなばしょがあるよ」、市役所の仕事を紹介する「市やくしよはなにをするところ?」、市議会のしくみを紹介する「市ぎかいってどんなところ?」、選挙について紹介する「せんきよはどういうもの?」、子どもたちの相談窓口を紹介する「なやんだりこまったときにそうだんできるところは?」、登場するキャラクターを紹介する「キャラクターしょうかい」である。

・ ホーム

・ にっしん市ってどんなまちなの?

→位置・面積・地形 特徴 人口

・ にっしん市にはこんなばしょがあるよ

→岩崎御嶽山 菊水の瀧 弁天池 五色園 岩崎城址公園

臥龍の松 妙仙寺山門 香久山古窯 白山第1号墳

旧市川家住宅

・ 市やくしよはなにをするところ?

→市役所はなにをするところ? 市長ってどんな人?

市役所のお仕事は? どんな課があるの?

健やかになっしん宣言とは?

・ 市ぎかいってどんなところ?

→市議会ってなんだろう? 仕事の内容は?

・ せんきよはどういうもの?

→選挙ってなんだろう? 政治ってなに?

選挙の種類は? 選挙のやり方は?

・ なやんだりこまったときにそうだんできるところは?

・ キャラクター紹介

キャラクターは親しみやすい動物をテーマに、1~6学年の生徒、校長先生と妖精を考えた。それぞれの性格を決め、ページ内の会話において特徴が出るようにした。キャラクターイメージは、

できる限り少ない要素でキャラクターをつくり、色使いによって特徴を表わすことに工夫した。動物をモチーフにする時点でキャラクターの判別はつきやすいが、子どもたちにとって「わかりやすさ」を重視し、それぞれ一目で特徴の色がわかるよう同系色でまとめた。キャラクターのストーリーは、日進市に訪れたアヒルが、仲間たちと一緒に日進市を案内していく。授業の一コマや上級生が下級生にアドバイスをするというシーンは、小学生に馴染みがありわかりやすいので、ページ構成に活用した。

・ ガーガートラベラー(小学3年生)

アヒルなのに世界中を渡り歩く変わり者。日進市へやってきて、みんなから日進市について色々教えてもらう。

・ ピョンチー(小学1年生)

元気なウサギの男の子。ピョンピョン跳ね回り活発でおしゃべり。町中動き回っているので日進市のことをよく知っている。

・ ふく(小学2年生)

真面目なフクロウの女の子。ルールに厳しい委員長。しっかり者で、低学年ながらみんなから頼りにされている。

・ ポンチョ(小学4年生)

食いしん坊なタヌキの女の子。いつでも腹ペコ。おっとりして面倒見がよく優しい。変身は頑張ればできる。

・ ニャン助(小学5年生)

とってもマイペースなネコの男の子。いつもボーッとしている。みんなと一緒に遊んでいてよく置いてけぼりをくらう。

・ ウルーフー(小学6年生)

こわい顔したオオカミの男の子。見た目に反して本当はすごく優しく面倒見もよい。考え方が少しやさぐれている。

・ ヒゲトット校長先生

みんなの校長先生。優しくて物知り。温和で寛大であるが、寒いボケをかます。

・ ドコ・ココ

謎の妖精。不思議な力がある。日進市全体を通してナビゲーターの役割を務める。



図1: 制作したキャラクターたち/左から、ヒゲトット校長先生、ピョンチー、ドコ・ココ、ふく、ポンチョ、ガーガートラベラー、ニャン助、ウルーフー

2 活動を通して

本活動を通して、地域連携活動におけるポイントには「連携先との関係」と、「学生の位置付け」の2点が挙げられる。

2.1 連携先との関係について

日進市と本学は、連携協力協定を締結していることから、すでに連携の関係が構築されている状態で始まった。連携活動を実施する際、関係の構築は最も重要である。本活動においては、子ども向けのホームページを制作するにあたり、日進市は本学「メディア造形」の資産を活用し、本学は日進市へ「地域貢献」の役割を果たす。この明確な関係があることで、日進市は学生のアイデアを尊重し、作業時間を優先し確保していただけた。学生は日進市の子どもたちが親しみをもって地元を知り、市役所の仕事や市議会、選挙に関心を持ってもらおうと努めた。ただし、これらは協定を結んでいるだけでは成立せず、実際に市役所へ行って担当の職員と何度も話し合い、お互いの「顔」が見える状態で進めたことで、意識が芽生えたといえる。日進市の子どもたちにもっと日進市を好きになってもらおうという共通の目的に向かい、市の担当職員と学生がお互いの作業を尊重して連携し、地域の活性と貢献のために実施する。改めて地域連携活動のあり方に気づくことができた。

2.2 学生の位置付けについて

学生にとって地域連携活動は、社会とのつながりを実践によって経験できる機会である。授業課題との大きな違いは、クライアントとなる相手が実在すること、条件や要望が具体的にあることといえる。本活動において、表現のなかで言葉使いや言い回しについては細かなチェックがあった。日進市の立場として理解できることであり、参加した学生も直接話をすることでその理由を把握できた。この経験は重要である。クライアントの出す条件や要望が、制作において制約や制限とならないよう、相手の立場を実感し、どうしたら解決できるかを考えて制作させることが必要である。連携活動に参加させる学生の位置付けとして、クライアントとの適切な距離感は考慮すべき点であり、連携活動の目的と役割を示し、学生自身が相手の立場と自らの位置付けを把握することが重要である。

おわりに

本活動は、依頼があってから2年以上の歳月をかけて完成に至った。この間、参加した学生は先輩から後輩へと引き継がれ、日進市の担当職員も交代があった。学生の引き継ぎは制作物の

ブラッシュアップにつながり、市の担当職員が交代しても当初からの目的は引き継がれ、寛大な対応で学生の制作を受け入れてもらえた。完成した際に市の担当職員が、「このホームページは、他の自治体には無いオリジナルがあって、とても気に入っている。今後も継続してこのキャラクターたちを使用していきたい。」と感想を述べてくれた。とてもありがたいことであり、学生たちにも大きな自信につながると思う。長期に渡る活動が完成に至ったのも、日進市の担当いただいた職員の方々の理解と寛容があつてのことと、ここに深く感謝したい。

最後に、このホームページは小学校にて日進市の勉強をする際、参考に使用するとのことである。このホームページを見た小学生たちの反応が不安でもあり楽しみでもある。

・日進市キッズページ
<http://www.city.nisshin.lg.jp/kids/index.html>



写真1: 日進市役所にて担当職員との打ち合わせ



写真2: 参加学生によるミーティング



写真3: 日進市役所にて制作物のプレゼンテーション



日進市役所 〒470-0192 愛知県日進市蟹甲町池下268番地【日進市役所へのアクセス】「西鉄東濃」電話番号一覧
 電話：0561-73-7111 ファクス：0561-73-8845
 開庁時間：午前8時30分から午後5時15分まで（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

Copyright (C) City of Nissin. All Rights Reserved.

図2: 日進市子ども向けホームページ/ホーム

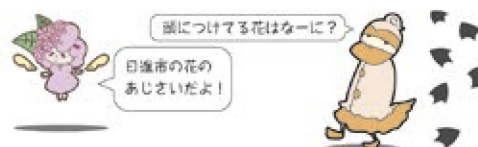


上: 図3: キャラクター紹介 / 右: 図4: にっしん市ってどんなまちなの? (一部)




日進市は、名古屋市や豊田市などへはたらくに行く人々の住む町としてにぎわっています。小さな子どもがいる家族が多いことから、人口はふえつづけています。

また、里山や田んぼや畑、川やため池の水辺など、生活にうるおいとやすらぎを与えてくれる自然がいっぱいあります。天白川源流である東がわの丘は、めずらしい動植物が生きています。





地図上にあるアイコン () を押してみよう！

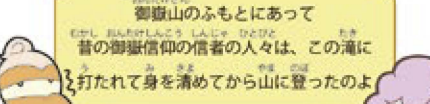


● 岩崎御嶽山 (いわさきおんたけさん)



古来の名を竹ノ山といい、木曾御嶽の雪神を迎えるよ
うになってから御嶽山と呼ばれるようになったんだよ。

● 菊水の瀧（きくすいのたき）



おんたけさん、
御嶽山のふもとにあつて
むかし、おんたけさんこうしんじや、ひとびと
昔の御嶽信仰の信者の人々は、この滝に
うみまきさきやまのこは
う打たれて身を清めてから山に登ったのよ
なんたがじつても
水あうたね！

上:図5:にっしん市にはこんなばしょがあるよ(一部)

右:図6:せんきょはどういうもの?(一部)



選挙ってなんだろう？

す まち
住みやすい町にするため
はな あ ひと き
話し合う人たちを決めるよ！

だいひょう　ひと
代表の人たちを
えら
選ぶんだよ！



選挙の種類は？

くに せんきょ し せんきょ
国の選挙や市の選挙、
しゅるい
いろんな種類があるよ！

●衆議院議員総選挙

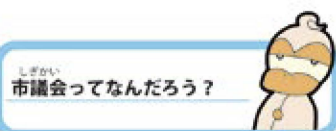
4年の任期満了、
または解散したときに全員を選ぶための選挙

●参議院議員通常選挙

3年ごとに定数の半分を入れかえるために
行われる選挙

シロ-ぎいん →  きいん.





せんきよ えら
選挙によって選ばれた
しみん だいひょう ひと しぎかいぎいん
市民の代表の人(市議会議員)たちが
まを良くするために
はな あ ばしよ
話し合っている場所だよ!

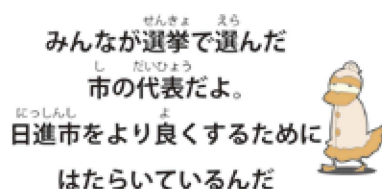
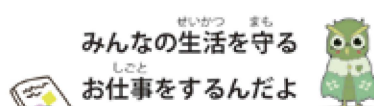
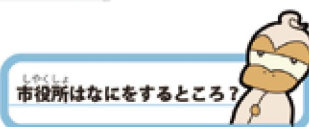
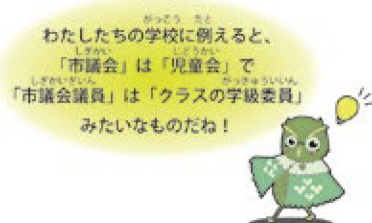


図8:市やくしよはなにをするところ?(一部)



左:図7:市ぎかいってどんなところ?(一部) / 上:図9:そうだんできるところは?(一部)